

📖 今月のおすすめ本 📖

『梅子と旅をする』 【289.1/フ】フォレストブックス編集室/編(2024)いのちのことば社

日本の女子高等教育のパイオニアである津田梅子(1864~1929)の人生を、最初の渡米から晩年まで紐解いています。日本初の女子留学生の一人として明治4年(1871)にアメリカに渡ったのが6歳、それから10年の後に、日本の未来に役立つという高い志を胸に帰国します。しかし当時の日本の女性の状況は自分が学んできたアメリカとは全く違います。自分の持っている知識を活かした仕事がしたい、でもその場がないというジレンマにも陥ります。そのような様々なギャップに悩むところは、今日の女性達と変わらないのかもしれません。梅子はその後再度の留学を経て、回りの協力を助けられながら、女性の自立に不可欠な教育を立ち上げることに邁進していきます。新五千円札の肖像にもなった梅子に思いをはせてみませんか。

📖 ほかに津田梅子の本はあります

『津田梅子 Century Books』[289.1/ツ]古木 宜志子(2016)清水書院